

2019年8月21日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

渋谷駅周辺開発 「渋谷フクラス」「渋谷ソラスタ」建物管理業務を受託 ～多様な管理実績を活かした建物管理を実施～

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀克英）は、渋谷駅周辺開発において最高層の大規模複合施設である「渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期（東棟）」に続き、「渋谷フクラス」「渋谷ソラスタ」の2つの施設の建物管理業務を受託（※）したことをお知らせいたします。



渋谷フクラス



渋谷ソラスタ

【渋谷フクラス】

延床面積：約 58,970 ㎡
階数：地上 18 階 地下 4 階
竣工予定：2019 年 10 月

【渋谷ソラスタ】

延床面積：約 46,954 ㎡
階数：地上 21 階 地下 1 階
竣工：2019 年 3 月

（※）「渋谷フクラス」は道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合より、優先交渉権者として選定済。

渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期（東棟）、渋谷フクラス、渋谷ソラスタについて

渋谷駅周辺では大規模な開発プロジェクトが進められています。当社は上記3施設について、管理業務を受託し、開業に向けた準備を進めております。

これまで当社は施設単体ごとの管理だけでなく、大型複合用途の施設や、再開発案件のように権利者の調整をはかりながら進めることが必要なプロジェクト、また、地域との連携を大切にして取り組む必要がある案件など、建物管理の難易度が高い物件をグループ内外から受託し、ノウハウを蓄積し

てまいりました。ホテルや映画館を含む多様な商業施設、オフィス、住居など様々な機能の集合体である「二子玉川ライズ」は、その代表例です。

管理運営の知識とノウハウを活用し、東急グループの一員として渋谷駅周辺開発の円滑な推進の一助となるよう、つとめてまいります。

東急コミュニティーについて

当社は、全国でマンション管理、ビル・施設マネジメント、公共施設管理運営を行っている総合不動産管理会社です。マンションで33万戸、ビルで1,100件の管理実績があります。その他、行政施設（指定管理者・PFI等）でのホールなどの文化施設・スタジアムなどのスポーツ施設や、空港関連施設など様々な用途の維持管理運営実績もございます。

今後も、総合不動産管理会社として培ったノウハウを活かし、施設利用者にとって快適な建物環境づくりをはじめとして、お客さまサービスの更なる強化を目指してまいります。

【渋谷スクランブルスクエア第I期(東棟) 施設概要】

名称：渋谷スクランブルスクエア
/SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE 第I期(東棟)
事業主体：東京急行電鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、
東京地下鉄株式会社
所在：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号
用途：事務所、店舗、展望施設、駐車場等
延床面積：約181,000㎡
階数：地上47階 地下7階
高さ：約230m
開業予定：2019年11月1日



渋谷スクランブルスクエア

提供：渋谷駅街区共同ビル事業者

【渋谷フクラス 施設概要】

名称：渋谷フクラス
事業主体：道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合
所在：東京都渋谷区道玄坂一丁目38番(地番)
用途：店舗、事務所、駐車場等
延床面積：約58,970㎡
階数：地上18階 地下4階

【渋谷ソラスタ 施設概要】

名称：渋谷ソラスタ
事業主体：一般社団法人道玄坂121
(東急不動産および地権者で組成した事業会社)
所在：東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号(住居表示)
用途：事務所、集会場(インキュベーションオフィス等)、店舗、駐車場等
延床面積：約46,954㎡
階数：地上21階 地下1階

【リリースに関するお問合せ】

経営企画部広報センター (担当：中嶋・伊藤)

※このニュースリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお配りしています。